

令和8年度 年間授業計画

教 科：保健体育 科 目：体育 単位数：2

対象学年：第3学年

使用教材	教科書：	なし
	補助教材：	なし

教科（保健体育）の目標

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他社に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目（体育）の目標

【知識及び技能】	運動の合理的、計画的な実施を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	運動における競争や協働の経験を通して、後世に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

令和8年度 年間授業計画 科目（ 体育 ）

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	感	記号時数
単元	球技	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能	知識・技能				
選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習ができるようにする。	ウォーミングアップ・練習・ゲーム等	選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習をすることができている。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられるようにする。	0	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられている。	○	○	○		8
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、一人一人の課題に挑戦できるようにする。	技術チェック・記録	健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、個人や仲間の課題に挑戦している。					
単元	球技	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能	知識・技能				
選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習ができるようにする。	ウォーミングアップ・練習・ゲーム等	選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習をすることができている。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられるようにする。	0	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられている。	○	○	○		8
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、一人一人の課題に挑戦できるようにする。	技術チェック・記録	健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、個人や仲間の課題に挑戦している。					
定期考査（中間考査）/返却と解説							
単元	球技	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能	知識・技能				
選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習ができるようにする。	ウォーミングアップ・練習・ゲーム等	選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習をすることができている。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられるようにする。	0	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられている。	○	○	○		8
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、一人一人の課題に挑戦できるようにする。	技術チェック・記録	健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、個人や仲間の課題に挑戦している。					
単元	球技	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能	知識・技能				
選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習ができるようにする。	ウォーミングアップ・練習・ゲーム等	選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習をすることができている。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられるようにする。	0	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられている。	○	○	○		8
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、一人一人の課題に挑戦できるようにする。	技術チェック・記録	健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、個人や仲間の課題に挑戦している。					
定期考査（期末考査）/返却と解説							

令和8年度 年間授業計画 科目（ 体育 ）

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
2 学 期	単元 球技	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	10
	知識及び技能	指導事項	知識・技能				
	選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習ができるようにする。	ウォーミングアップ・練習・ゲーム等	選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習をすることができている。				
	思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現				
	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられるようにする。	0	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。				
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、一人一人の課題に挑戦できるようにする。	技術チェック・記録	健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、個人や仲間の課題に挑戦している。					
単元 球技	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8	
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習ができるようにする。	ウォーミングアップ・練習・ゲーム等	選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習をすることができている。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられるようにする。	0	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、一人一人の課題に挑戦できるようにする。	技術チェック・記録	健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、個人や仲間の課題に挑戦している。					
定期考査（中間考査）/返却と解説							
単元 球技	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8	
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習ができるようにする。	ウォーミングアップ・練習・ゲーム等	選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習をすることができている。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられるようにする。	0	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、一人一人の課題に挑戦できるようにする。	技術チェック・記録	健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、個人や仲間の課題に挑戦している。					
単元 球技	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8	
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習ができるようにする。	ウォーミングアップ・練習・ゲーム等	選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習をすることができている。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられるようにする。	0	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、一人一人の課題に挑戦できるようにする。	技術チェック・記録	健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、個人や仲間の課題に挑戦している。					
定期考査（期末考査）/返却と解説							

令和8年度 年間授業計画 科目 (体育)

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	感	配当時数
単元	球技	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習ができるようにする。	ウォーミングアップ・練習・ゲーム等	選択した球技について、技能の名称や行い方を理解し、運動技能獲得のために計画的な練習をすることができる。					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えられるようにする。	0	動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。		○	○	○	4
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、一人一人の課題に挑戦できるようにする。	技術チェック・記録	健康・安全に留意し、主体的に運動に取り組み、お互いに助け合い、個人や仲間の課題に挑戦している。					
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
0	0	0					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
0	0	0					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
0	0	0					
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
0	0	0					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
0	0	0					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
0	0	0					
単元		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
知識及び技能	指導事項	知識・技能					
0	0	0					
思考力、判断力、表現力等	教材	思考・判断・表現					
0	0	0					
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
0	0	0					
定期考査（期末考査）/返却と解説							
							合計
							70

3
学
期